

塚越神社(義経塚/塚越3号墳)(坂戸市)



塚越神社

所在地 坂戸市大字塚越

塚越神社は義家塚ともいい、文治三年（一一八七）九月、鎌倉將軍源頼朝の命によって、源義家の忠魂を勧請したものである。

この地域は、義家が奥州の逆賊追討の際に越辺川等の諸河川が満水し進軍がままならなかったため、当地に宿陣し、大宮住吉神社に反徒鎮定、諸河川の減水を祈願したところ、靈験あらたかにしてその目的を達成できたという伝説があり、その時、義家が腰を掛けたのがこの塚で、塚の腰と名づけ、現大字塚越の地名の発祥となったと伝えられている。

昭和五十七年三月

坂戸市



塚越神社



塚(古墳)上に祠がある











